



通所リハビリテーション棟



中庭（エントランスロビーより見る）

葵の園・大宮（介護老人保健施設）

-設計主旨-

街並みの連続感を創出するため、隣接する清河寺温泉の建物と外観の色彩、形状を合わせている。

もともとの敷地は、前面道路の狭い歩道から擁壁が立ち上がり道路からは圧迫感を感じていた。また歩道にはバス停があり、バスを待つ人と通行人が、互いに邪魔になる場所であった。そこで擁壁を取り払い、敷地をセットバックして一部を歩道に提供している。なだらかにした前庭には桜の木々を植え、周辺環境に優しい、人溜まりが出来る空間を提供している。



アプローチ（夜景）